

## 開催の目的

2025年大阪・関西万博及び2027年横浜市開催国際園芸博覧会の開催は、関東広域における周遊観光拡大の絶好のチャンスであり、より多くの訪日外国人旅行者を呼び込むためにはDMO同士の連携強化も大切であることから、その基盤づくりの一助として「関東広域エリアDMOフォーラム2023」を開催した。  
2日間にわたる開催日程において、海外のDMO先進国の有識者による本場DMOの活動状況等についての講演や参加DMOによるパネルディスカッション等を実施し、各DMOの取組状況の情報共有や相互の連携に向けた活発な議論が行われた。

## 開催日時

日時：令和5年9月27日（水）～28日（木）  
開催場所：山梨県北杜市

## 対象

関東管内1都10県の観光地域づくり法人及び候補法人（DMO）  
（管内全82団体のうち24団体が参加。）

## DMOフォーラムプログラム等

【1日目（9月27日）】会場：女神の森セントラルガーデン

【講演】

「観光をとりまく状況と観光地域づくり支援について」

観光庁 観光地域振興課長 安部 勝也

「米国におけるDMOの現状」

Destinations International Vice President Gabriel Seder

【事例発表】

「地域で稼ぐことで目指す『持続可能な観光』」

(株)かまいしDMC 代表取締役 河東 英宜

「観光圏整備法を基本とした観光地域づくり法人の取り組み」

(一社)八ヶ岳ツーリズムマネジメント 相談役 小林 昭治

【パネルディスカッション】

テーマ「DMO間の連携強化の必要性について」

＜ファシリテーター＞

(株)大田原ツーリズム 代表取締役社長 藤井 大介

＜パネリスト＞

(株)かまいしDMC 代表取締役 河東 英宜

(一社)南房総市観光協会 多田 福太郎

(一社)墨田区観光協会 理事長 森山 育子

(一社)草津温泉観光協会 事務局長 福田 俊介

関東運輸局 観光部 観光地域振興課長 後藤 洋一



## パネルディスカッションの概要

＜主な意見＞

- ・地域連携DMOと地域連携DMO、広域連携DMOの「縦の連携」、地域DMO同士の「横の連携」どちらも重要だが、特に縦の連携については、県単位のDMOがない地域や、広域連携DMOとの接触の機会がなかったりして、現状課題がある
- ・異なる地域間で連携を行うことにより、お互いの短所を補いあうことができ効果的である。※例) 浦安市（宿泊）と南房総市（周遊）の連携
- ・温泉などの共通要素を生かして連携を強化していく必要がある

＜まとめ＞

- ・他のDMOに対し、相手から声がかかるのを待つのではなく自分から積極的に営業をかけていく姿勢が大事で今後の連携につながる
- ・日頃より顔の見える関係の構築が必要なことから、来年度以降も受入れ地域を持ち回りでフォーラムを開催する

【2日目（9月28日）】視察：北杜市オオムラサキセンター

- ①「里山再生プロジェクト」の活動報告 ②施設内公園の見学 ③放置林を活用した児童向け施設「森のあそび場」見学

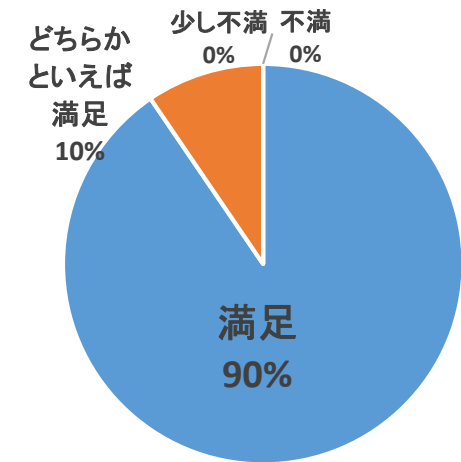
## 参加者からの主な意見(事後アンケートから抜粋)

### <①今回のDMOフォーラムに関する意見、感想、次回への要望>

- ・広域で一同に会せる機会があまりないため、大変有意義でした！
- ・関東エリアのDMOの方々がリアルで集まり情報交換やネットワークを構築する場として有意義でした。
- ・同じテーブルだけでいいのでディスカッションができる時間があればよかった。
- ・リアルの開催、それも宿泊を伴った交流会の開催は、たいへん有意義な時間になりました。各地域DMOの抱える課題はたくさんあるものの、仲間で理想を叶え、課題解決のために語り合うこと、心合わせが重要なのではないかと感じました。
- ・関東管内のみならず多様なメンバーの参加と交流の良い機会でした。年1回程度の開催希望です。
- ・いろいろなDMOがあるのを知ったとともに、参加者との交流や北杜市の取組状況を知ることができました。

### <②Destinations InternationalのGabriel Seder氏を招請し講演を実施した取組への意見、感想>

- ・海外の事例をオンラインではなく直接ご紹介いただける機会はめったにないので、大変有意義だったと思います。
- ・DMOについては日米で仕組みそのものに大きな違いがあるように感じた。印象に残った言葉としては、「来てほしい客に来てもらっているのか?」。KPIダッシュボードを構築中との紹介があった。非常に興味をそそられる。
- ・アメリカのDMOの考え方を学びました。財源の確保について「税」あり方は改めて考えさせられました。
- ・アメリカのDMOの学びはありましたが、本来、日本は歴史、文化のある欧州型のDMOを学ぶ必要があるかと思います。
- ・これまで漠然と欧米のDMOを成功事例と認識していましたが、米国のDMO組織のヒエラルキーなどを知ることができました。また財務管理や補助金なども理解することもできたのでよかったです。



今回のDMOフォーラム全体の感想について  
<事後アンケートより>

